

金資(A)第七號



東亞共榮圈ノ通貨問題 (十六・十二・十二)

(本委員會ニ於ケル種々ノ意見ヲ綜合シテ一應結論的ニ彙録シ
以テ話材ニ供セントスルモノデアル。)

財團法人世界經濟調查會

金融研究部



金、資、(A)第七號

東亞共榮圈ノ通貨問題

(一六二一三一二)

一、將來ニ於ケル世界經濟ノ基本的方向トシテ經濟プロツク形成ヘノ傾向ガ豫想セラレルガ、ソレト同時ニ經濟統制ガ強化サレテ行クモノト見ラレル。隨テ經濟統制時代ニ於テハ從來ノ如キ自由資本主義經濟ト必然的ナ關聯ヲ持ツ所ノ金本位制度ノ再興ハ不可能デアル。米國ハ今日世界ノ金ノ大部分ヲ所有シテ居ルガ假令其ノ米國ガ世界ノ經濟ヲ動カシ得ル様ナ場合ガ出來タト想像シテ見テモ最早昔ノ型ノ金本位制度ハ行ハレ得ナイ、況ンヤ米國ノ將來世界經濟上ニ振ヒ得ル勢力ハ著シク縮小セララルニ於テオヤ。唯併シ今後世界ノ經濟統制ガ左程強度ニ進マヌ地域ガアリ、必ズシモ經濟統制ガ世界一団トシテ足並ガ揃ハヌ部分ガアリトセバ多少其處ニ金屬ト何等カノ關聯ヲ持タセテ金ヲ準備ニ加ヘ得ルコトニシテ置クト云フ様ナコトハ考ヘ得ラレル。

二、東亞共榮圈ニ於ケル通貨制度ハ商品貨幣制ニアラズシテ職能貨幣制タルベキデアル。蓋シ職能貨幣制ハ上述ノ如キ世界經濟ノ基本的方向ニ合致スルモノデアルト思ハレルカラデアル。

三 金貨ノ如キ商品貨幣ハ國際的ニ機能スル點カラシテ從來本位制度トシテ採用セラレテ來タノデアルガ、不換紙幣ノ如キ機能貨幣ハ政治的領域ヲ以テ限定セラレルカラ共榮圈ノ各國ハ夫々ノ機能領域ヲ有スル所ノ貨幣ヲ持ツコトニナル。尤モ共榮圈ノ中心指導國ノ政治力ガ高度ニ圈内各國ニ對シ指導統率スルニ至ラバ、共通的ニ一種類ノ機能通貨ヲ使用シ得ルコトモ可能デアル。ソレデ圓單位均一制ヲ採ツテ共榮圈内ニ圓紙幣ヲ共通ニ使用セントスルニハ結局日本ノ政治的支配体系ノ如何ガ先ヅ前提的ニ極マラナケレバナラナイノデアル。

四 何レニシテモ共榮圈内各國個別夫々ノ單位ヲ持ツコトニシテモ、相互ニ運送ト運用トヲ考ヘテ行ケバ少シモ差支ハナイ。尤モ此ノ場合ニ於テモ各國ガ本位制度ヲ同ジ様ナ仕組ニ組立テテ行クコトハ出來ル。

五 以上ノ場合ニ於テ相互間ノ支拂決済ヲナスニ當ツテノ共通ノ特殊單位トシテ「圓」ヲ利用スルノ如何ハ各國貨幣間ノ運送問題ニ

歸着スル。又貨幣價值連繫ノ方法トシテ「圓」中心ペツグモ考ヘラレル

六 要スルニ東亞共榮圈各國ハ夫々管理紙幣本位制度ヲ採ルコトニシ、從ツテ紙幣ノ準備ハ兌換準備デナク、保證準備デアル、乃チ金、銀、有價證券、其ノ他動産、不動産デ之ニ充テル。金ヲ準備ニ含マセルノハ兌換ノ意味デハナイガ、發券銀行デ金ノ買賣操作ヲ一統サセレバ自然貨幣ノ金價值モ決マツテ來ル、世界經濟ノ將來ノ推移ニ應ジテ第三國トノ關係ニ對處スル所以トモナル。

七 斯クテ各國貨幣間ノ價值連繫ヲ漸次圓ペツグニ持ツテ行ク。其ノ過程ニ於テハ圓ヲ基準トシテ各國貨幣間ノ相場ヲ協定シ、之ニ依テ各國間ノ清算決済ヲ行フ。而シテ清算ハ東京ヲ中心トシ東京ニ清算機關ヲ設置シ多角的清算ヲ行フ、共榮圈ト第三國トノ決済モ亦東京ヲ中心トシテ行フコトニスル。

八 東亞共榮圈内ノ貨幣間ノ價值連繫ヲ以上ノ様ナ具合ニ構成シテ行クトシテ、同時ニ又考慮セネバナラヌコトハ、未ダ充分整頓ノ

域ニ遷シテ居ラヌ地域ノ通貨制度ヲ次第ニ整備シテ其ノ貨幣價值ヲ出來ル丈ケ安定サシテ行クト云フコトデアル。ソレガ爲メニハ當該地域ノ經濟的性格ヲ檢討シ其ノ實勢ニ適合シタ貨幣制度ヲ固メテ行カネバナラヌ。

九、東亞共榮圈ノ中核トシテノ立場ニアル所ノ日、滿、支間ノ貨幣ノ連繫ヲ如何ニ支持スルカハ差當リ問題トナル。殊ニ支那ハ目下貨幣問題ノ焦點ヲナシテ居ル。漸次現在ノ缺陷ヲ是正シテ行カネバナラヌガ、勿論制度ノ改革ニハ慎重ナル檢討ト共ニ順序ト手順トヲ踏ンデ實施スベキコトハ肝要デアル。

十、根本ニ於テ各地域ノ流通貨幣ノ種類ハ順次ニ整理シ簡單化シテ行クト共ニ、一面國際貸借ノ永續性アル調整ヲ圖ツテ行クコトヲ必要トスルガ、支那ニ於テハ其ノ管理通貨制ノ實質ヲ完備セシムル爲メ、爲替管理、貿易統制、物價統制等ノ要件ヲ一層整備シ、次第ニ暫定的ノ通貨工作ヲ脱却セシメテ其ノ實勢ヲ具現スベキ永續的体制ヲ探ラシムルノガ妥當デアル。

十一、新クテ滿支ハ日本トノ特別密接ナル關係アルニ鑑ミ其ノ貨幣

ハ圓系通貨トスルノ方針ヲ採ル。而シテ圓ト等價トスベキカ然ラザルカハ上述ノ各地域ノ實勢ヲ補捉シ日滿支ノ綜合的考査ノ下ニ之ヲ決定スル。素ヨリ滿支通貨ノ價值基準ニハ其ノ經濟力ニ應ジ差等ヲ付シテ差支ヘナイ。

十二 支那ノ圓系通貨對策ハ結局日本圓ヲ基準トスル貨幣價值再調整ニ落着クト考ヘラルルガ、之ニハ善後處理ニ關スル技術的工作モ考慮ヲ要スル。

十三 中支ハ最モ複雑セル情勢ノ下ニ複雑セル通貨關係ヲ示シテ居ルガ、舊法幣ノ崩落、上海租界ノ接收、重慶政府ノ凋落等ハ更ニ儲備券工作ヲ促進スベキ氣運ヲ醸成シテ來々ノデアル。汪政權ノ發育助長、治安保持圈ノ確立確保、統制政策ノ強化、上海租界ニ於ケル舊法幣ノ回收、儲備券流通力ノ助勢工作等ノ推進ヲ圖リ、儲備券ヲシテ舊法幣ト等價關係ヲ離レテ日本圓ヲ基準トスル一定價值ニ安定セシムルノ見透シヲ得ルコトヲ必要トスル。而シテ軍票ハ從來ノ方針ヲ以テ依然軍票トシテノ特徴ヲ保有セシムル如ク

存續セシムル。

十四、 聯銀券ハ一種ノ軍票ナリトスル一部ノ考ヘ方ハヤメルベキデアリ、此ノ際ハ蒙銀券ト共ニ當該地域ニ於ケル流通上ノ獨占的地位ヲ有スル管理通貨トシテ存續セシメ、中支通貨トノ價值比率ハ相互ノ情勢ノ變化ニ即應シテ改訂スルコトニスル。

十五、 要之、東亞共榮圈ノ中核タル立場ニアル日滿支間ノ通貨ノ連關ヲ整頓スルハ緊要デアアル、而シテ一面日本ヲ主体トスル東亞共榮圈全体ノ綜合的經濟金融工作ヲ企畫的ニ推進シテ其ノ通貨体系ヲ確立シ、其ノ体系ノ下ニ第三國トノ關係ニ對處スベキ次第デアアル。